



☆～月のねがい～☆

『わくわくするね』

- ・ クリスマスの雰囲気を感じ、わくわくしながらイエスさまのお誕生を祝う
- ・ 保育者や友達といろいろな形で喜びを表現する
- ・ 風や空気の冷たさ、日の入りの早さなど変化を感じ、冬の訪れを感じる

先月の願いからの子どもたちの姿

- ・ 賛美や祈りを通して神さまを身近に感じる
- ・ やりたいこと、興味があることにじっくり取り組み楽しむ
- ・ 自然の恵みに感謝し、遊びや生活に取り入れる

散歩に行くとき落ち葉の色に「赤だよ!」「こっち黄色!」「これは、緑と黄色だね。」と色に気付く子どもたち。また、自分でどんぐりを見つけると宝物のように大切にすることがあったり、砂で作ったカップケーキのトッピングにしたりと楽しく遊ぶ姿があります。朝の会で保育者が祈ると自然に静かになる場面や目をつむって祈る姿など子どもたちなりに感じるものがあるのかもしれません。そして、最近では年上のこの雲梯する姿をよく観察して、ぶら下がるだけではなくひとつ前に進もうとする姿が何度も見えてきました。



★ あっという間に年内最後のひと月となりました。寒い日が続いていますが、こどもたちは毎日元気に過ごしています。フレイドも無事に終わり、こどもたちから「ビキビキしてできなかったの...でも楽しかった!!」と一緒に話をしていました。「実は、先生もビキビキしたのさ」と伝えると「えー!!先生も!?!」と驚いたこどもたちの姿が忘れられません(笑)

こどもたちは、いろいろなものに興味津々。すずらん組エムの中では毎日「これなーに?」という質問が飛び交います。備エも絵本などを指さして「これなーに?」とあ返し、「ヨット!カレライス」と答えてくれます。♡